

### 第3課

#### 起点・終点・限界・範囲

(～をはじめ、～にわたって)

ものごとの始まりと終わり、上と下の限界、その間を言いたいとき

#### N3の文型・表現

10. ～から～にかけて  
意味 ～から～までの間に  
＜時間・場所のだいたいの範囲を表す。＞  
接続 [名] + から + [名] + にかけて
11. ～にわたって／～にわたり／～にわたる＋[名]／～にわたった＋[名]  
意味 ＜時間的、空間的にその範囲全体に広がっていることを表す＞  
接続 [名] + にわたって
12. ～を通じて／～を通じての＋[名]／～を通して／～を通しての＋[名]  
意味 その期間のはじめからおわりまでずっと  
接続 [名] + を通じて
13. ～だけ／～だけの  
意味 ～の限界まですべて  
接続 [動・い形・な形] 名詞修飾型 + だけ

#### N2の文型・表現

5. ～をはじめ／～はじめとして／～はじめとする  
意味 ～を代表的なものとして  
＜一つの主な例を出す言い方＞  
接続 [名] + をはじめ
6. ～からして  
意味 ＜一つの例をあげて、他ももちろんだがという気持ちを表す＞  
接続 [名] + からして
7. ～かぎり／～かぎりの＋[名]  
意味 限界まで  
接続 [動－辞書形] + かぎり  
[名] + の + かぎり

N2-5. ～をはじめ／～はじめとして／～はじめとする

意味 ～を<sup>だいひょうてき</sup>代表的なものとして

<一つの主な例を出す言い方>

接続 [名]+をはじめ

解説 (～)に代表となるものをあげ、「同じグループの他のものもみんな」と言いたいとき

<sup>ひょうげん</sup>の表現。

例文

1. ご両親をはじめ、家族のみなさんによろしくお伝えください。(手紙文)
2. 春は<sup>さくら</sup>桜をはじめいろいろな花がいっせいに咲きます。
3. 私は日本に来てから<sup>ほしょうにん</sup>保証人をはじめ多くの方のお世話になって暮らしています。
4. アジアで行われた初めての<sup>せかいじょせいかいぎ</sup>世界女性会議は、アメリカをはじめとする世界各国の女性<sup>さんか</sup>が参加した。
5. 今回のサミットでは、アメリカをはじめとする<sup>しゅよう</sup>主要8カ国の<sup>しゅのう</sup>首脳が<sup>さんか</sup>参加して話し合いが行われる。

例文作り

1. 高校では数学をはじめ\_\_\_\_\_。
2. ジャカルタにはアメリカをはじめ\_\_\_\_\_。

自分の例文

～をはじめ

～はじめとして

～はじめとする

N2-6. ~からして

意味 <一つの例をあげて、他ももちろんだがという気持ちを表す>

接続 [名] + からして

解説 マイナスの評価が多い。

例文

1. 私はあの人があまり好きではない。下品な話し方からして気に入らない。
2. 彼は礼儀を知らない。挨拶からして、きちんとしていない。
3. リーダーからしてやる気がないのだから、ほかの人たちがやるはずがない。
4. この映画はこわそうですね。題名からしてこわそうですね。
5. この地方の習慣は私のふるさとの習慣とはずいぶん違っている。第一、毎日の食べ物からして違う。
6. 彼が毎朝、新聞配達していることからして、彼がまじめな学生だということが分かる。

注意 「~からして…」の形で、もっとも基本的なことや普通はあまり問題にならないことを取り上げ、「~さえ…だからほかのこともそうだ」と言いたい。

例文作り

1. いいレストランが違う。食器からして\_\_\_\_\_。
2. 服装からして\_\_\_\_\_。
3. 彼が学費を自分で払っていることからして、\_\_\_\_\_。

自分の例文

~からして

N2-7. ～かぎり／～かぎりの＋〔名〕

意味 <sup>げんかい</sup> 限界まで

接続〔動－辞書形〕＋ かぎり

〔名〕＋ の ＋ かぎり

例文

1. 「私にできることがあったら何でも言ってください。できるかぎりのことをしますから。」
2. さあ、いよいよあした<sup>にゅうがくしけん</sup>入学試験だ。力のあるかぎりがんばろう。
3. 力のかぎり<sup>たたか</sup>戦ったのだから、負けても悔い<sup>く</sup>はない。
4. 難民<sup>なんみん</sup>たちは持てるかぎりの荷物<sup>にもつ</sup>を持って逃<sup>に</sup>げてきた。
5. 彼はお金があるかぎり株<sup>かぶ</sup>を買い続けたが、とうとう破産<sup>はさん</sup>してきた。
6. 倉庫<sup>そうこ</sup>に閉じ込められた子供<sup>こども</sup>が寂<sup>さび</sup>しくならないように、警官<sup>けいかん</sup>は話せるかぎり話し続けた。

例文作り

1. 20 年前まではこのあたりは見渡すかぎり\_\_\_\_\_。
2. \_\_\_\_\_。命<sup>いのち</sup>のかぎりがんばりましょう。
3. 彼は体力<sup>たいりよく</sup>が続くかぎり\_\_\_\_\_。

自分の例文

～かぎり

～かぎりの

### 第3課

#### 練習問題 N3・N2

- I. 次の文( )に入る最も適切な言葉をA～Dの中から選びなさい。
1. 飲み放題というのは、飲みたい( )飲んでもいいということです。  
A.かぎり B.ほど C.だけ D.しか
  2. 夜中から明け方( )、余震が数回あった。  
A.まで B.にかけて C.にわたって D.に
  3. 2ヶ月に( )ワールドカップのために、先週の宿舎を準備しなければならない。  
A.わたって B.わたり C.わたる D.わたった
  4. 次郎君は大学の4年間を( )、一度も休んだことがなかった。  
A.はじめ B.かけて C.通して D.わたって
  5. 時間の許す( )、この国で暮らしたい。  
A.上で B.かぎり C.からして D.通じて
  6. ご両親( )、ご家族の皆さんはお元気ですか。  
A.に対して B.について C.をはじめ D.からして
- B. 次の文( )に入る最も適切な言葉をA～Dの中から選びなさい。
1. 年末から年始にかけて、( )。  
A.新車を買った B.デパートの前で友だちに会った  
C.道でお金を拾った D.ふるさとの両親のところに行っていた
  2. この本部の屋上から見ると見渡すかぎり、( )。  
A.ビルばかりだ B.私のアパートが見ることができる  
C.アルジュノ山が見える D.何も見えない
  3. 今年は一年を通じて、( )。  
A.忙しかった B.大学を卒業した  
C.新しい恋人と付き合った D.大学に入学した